**研修医評価票 Ⅲ**

様式A－16

**「C. 基本的診療業務」に関する評価**

研修医名

研修分野・診療科

観察者　氏名　　　　　　　　　　　　　　区分　□医師　□医師以外（職種名　　　　　　　　 ）

観察期間　　　　　年　　　月　　　日　～　　　　　年　　　月　　　日

記載日　　　　　　年　　　月　　　日

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| レベル | レベル１指導医の直接の監督の下でできる | レベル２指導医がすぐに対応できる状況下でできる | レベル３ほぼ単独でできる | レベル４後進を指導できる | 観察機会なし |
| C-1. 一般外来診療頻度の高い症候・病態について、適切な臨床推論プロセスを経て診断・治療を行い、主な慢性疾患については継続診療ができる。 | □ | □ | □ | □ | □ |
| C-2. 病棟診療急性期の患者を含む入院患者について、入院診療計画を作成し、患者の一般的・全身的な診療とケアを行い、地域連携に配慮した退院調整ができる。 | □ | □ | □ | □ | □ |
| C-3. 初期救急対応緊急性の高い病態を有する患者の状態や緊急度を速やかに把握・診断し、必要時には応急処置や院内外の専門部門と連携ができる。 | □ | □ | □ | □ | □ |
| C-4. 地域医療地域医療の特性及び地域包括ケアの概念と枠組みを理解し、医療・介護・保健・福祉に関わる種々の施設や組織と連携できる。 | □ | □ | □ | □ | □ |

**印象に残るエピソードがあれば記述して下さい。**